

## 山行報告書

山行報告者：北田

山域・山名：群馬県 裏妙義 木戸前ルンゼ登攀	
入山日又は期間：令和2年11月15日(日)	
プラン担当者 正：今田	
参加者	L：今田 記：北田 斎藤、鈴木聖
	男4名、計4名
天候：晴れ	
11月15日(日)	集合時間：6時30分 上尾駅東口セブン周辺 国民宿舎駐車場⇒8：50 丁須の頭方面登山口⇒9：30 登攀開始⇒12：00 木戸前裏沢コル⇒懸垂下降⇒14：00 箆沢登山道⇒14:30 国民宿舎駐車場⇒ 19：00 上尾着
装備と食糧	共同装備：ロープ50m2本(今田、北田)、ツェルト(斎藤、鈴木) 車提供者：斎藤
	個人装備：雨具、コンパス、地図、水、ハーネス、ヘルメット、手袋、ヘッドランプ、カラビナ、環付カラビナ、シュリング、ATC、セルフビレイセット、防寒衣、捨てスリング1.5m1本、ヌンチャク4本、アルパインヌンチャク2本以上 個人食：昼食、行動食、非常食
感想&注意事項	<p>..... 昨年に引き続き、今年も木戸前ルンゼに登攀してきた。.....</p> <p>登山口から登り始めると、初冬とは思えない陽気で大汗をかきながら木戸に向かって登る。30分ほどで木戸に着き、装備を身に着け登攀開始。今回は斎藤・北田ペア、今田・鈴木ペアで登り始める。天気が良いので岩が温かい。.....</p> <p>上図F1は傾斜が緩いのでフリーで登り、いよいよF2よりペアごとにロープで確保しながら登って行く。終了点の裏沢コルまで4ピッチ、斎藤・北田ペアはリードを交互に行い、今田・鈴木ペアは全ピッチ鈴木さんがリードで登った。.....</p> <p>核心は3ピッチ目の小ハング超えからのスラブ通過。距離も長く傾斜もきついので緊張したが、なんとかクリアできた。.....</p> <p>全員登り切ってしばし景色を堪能したあと、急な下山路を懸垂下降しながら降りる、最後の懸垂は50mロープを2本つなぎ降りて行ったが傾斜が複雑で左右に振られながらの下降は苦労した。.....</p> <p>昨年は「連れて行ってもらった」感の強い登攀だったが、今回はアドバイスを受けながらもなんとか自主的？に登ることができたと思う。.....</p> <p>今田さん、斎藤さん、鈴木さんお疲れ様&amp;ありがとうございました。.....</p>

